

3日は文化の日、23日は勤労感謝の日。30日は？

祝日のいくつかが月曜日に移動してからしばらく経つが、11月の祝日は日付が固定されている。ご存じのとおり、3日は文化の日で、23日は勤労感謝の日である。

祝日以外にも、11月には「〇〇の日」という記念日が多いらしい。「11」を「いい」と語呂合わせが出来ることが、要因のようだ。よく知られているのは、11月22日の「いい夫婦の日」だろうか。「22」が「ふうふ」と語呂合わせされている。

では11月30日が何の日だか、ご存じだろうか。本誌読者からは当然という声が返ってきそうだが、答えは「年金の日」である。従来から11月は「年金月間」として運営されていたが、「いい(11)みらい(30)」という語呂合わせにちなみ、高齢期の生活設計に思いを巡らす日として、2014年に厚生労働省が設定した。

例年、日本年金機構が出張相談や「ねんきんネット」のPRなどを行うほか、賛同団体や傘下の金融機関がイベントを行っている。「いいみらい」に向けて、まずは現実の直視（ねんきん定期便やねんきんネットの内容確認）から始めてはどうだろうか。

《目次》

- ・ (年金制度)：2019年財政検証を前に一積立資産増加とスライド調整遅延の影響
- ・ (不動産投資)：金融緩和効果を調整した不動産のイールドギャップを考える
- ・ (インド経済)：政府支出拡大で景気回復期待が高まる一方、財政悪化懸念が浮上